

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 21 日 (2005.4.21)

【公開番号】特開 2003-113799 (P2003-113799A)

【公開日】平成 15 年 4 月 18 日 (2003.4.18)

【出願番号】特願 2002-201065 (P2002-201065)

【国際特許分類第 7 版】

F 0 4 D 29/52

H 0 5 K 7/20

【F I】

F 0 4 D 29/52 D

F 0 4 D 29/52 E

H 0 5 K 7/20 H

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 6 月 9 日 (2004.6.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

空気移動装置と、固定子と、別の構成要素とを備え、前記固定子が、空気移動アセンブリを通過する空気流の一つの膨張または一つの収縮を少なくとも減らすように機能し、前記固定子の表面の環状域が、前記空気移動装置の表面の環状域に合致し、前記固定子の別な表面の環状域が、前記別の構成要素の表面の環状域に合致し、前記空気移動装置の前記表面の環状域が、前記別な構成要素の前記表面の環状域とは異なっていることを特徴とする空気の流れを発生する空気移動アセンブリ。

【請求項 2】

ストラットアセンブリと、  
前記ストラットアセンブリに取付けられた第 1 の空気移動アセンブリと、  
前記ストラットアセンブリに取付けられた第 2 の空気移動アセンブリとを備え、  
前記ストラットアセンブリが固定子を有し、前記固定子が空気移動装置を通過する空気流の一つの膨張または一つの収縮を少なくとも減らすように機能し、  
前記第 1 の空気移動アセンブリと前記第 2 の空気移動アセンブリが音響うなり周波数を制限するように同期させることを特徴とする空気の流れを発生する空気移動装置。

【請求項 3】

内面と外面を備えた枠と、前記枠に取付けられた少なくとも 1 つの羽根とを備えた固定子であって、前記固定子が空気移動システムを通過する空気流の一つの膨張または一つの収縮を少なくとも減らすように機能し、前記内面が先細になっていることを特徴とする空気移動システムの性能を向上させる固定子。

【請求項 4】

ストラットアセンブリと、  
前記ストラットアセンブリに取付けられた第 1 の空気移動アセンブリと、  
前記ストラットアセンブリに取付けられた第 2 の空気移動アセンブリとを備え、  
前記ストラットアセンブリが固定子を有し、前記固定子が空気移動装置を通過する空気流の一つの膨張または一つの収縮を少なくとも減らすように機能し、  
前記第 1 の空気移動アセンブリが故障すると前記第 2 の空気移動アセンブリのインペラの

回転の速さを上げるように機能する空気の流れを発生する空気移動装置。